

日野宿発見隊活動報告展示

日野宿発見隊のこれまでの活動のなかから主だった事業を、写真パネルを中心に紹介しています。特に活動のひとつ「まちかど写真館」の活動から発見された、半世紀前の日野の子どもたちを捉えた写真や、明治・昭和・平成の各時代に撮られた大昌寺山からのパノラマ写真は、交流館を訪れるご年配の方たちにとって懐かしい一枚となっているようです。



屋号看板でたどる日野宿

今ではあまり聞かれなくなった「屋号」を数年かけて再生しようとの取り組みを進めています。文字を書く人、掘る人、塗装する人…、製作に関わる人はほとんど素人ですが、町に活気を取り戻すための起爆剤になればとの思いが、一枚一枚に込められています。是非、写真パネル同様楽しんでいただければ幸いです。なお、「我が家の屋号も作って欲しい」という方は大歓迎ですので事務局までご一報ください。



◇志村磨智子家



◇佐藤元雄家



◇真野知恵子家



◇渡辺家



◇日野一小



まちかど写真館日野用水今昔

平成 21(2009)年 6 月 13 日～9 月 30 日

約 30 年ぶりに開渠された通称「裏の川」でしたが、かつての用水の再現には至りませんでした。しかし、用水の中に健気に泳ぐ小魚の姿を見つけて喜んだのは子どもたちばかりではなかったようです。用水は日野の町にとって大切な遺産です。そこでこの機会を利用して日野の用水の歴史や、かつての写真や現在の写真をパネルにして、大昌寺の石垣と用水のフェンスに展示させていただきました。なお、写真展オープニングの様子や旧写真を見ながらの座談会など、日野宿発見隊の取り組みが、NHK「こんにちはいっと 6 けん」で紹介されました。この用水については清掃の実施も含め、これからも地域の皆さんとともに見守っていきたいと考えています。



□ 6 月 8 日、金子橋地区センターで開催された「日野の用水を語る会」：NHK の取材もありました。



□ 急遽行われた
「大屋」見学会



オープニング式典



□ふれあい商店会から“そばがき”がふるまわれました。

□緑と清流課の職員が早朝から総出で捕獲した鮎やオイカワなどの水の生き物展示



□懐かしい用水の姿に話もつきません。



□日野囃子保存会の演奏

□大昌寺山からのパノラマ写真も圧巻でした。



こども発見隊 用水で遊ぼう

平成 21(2009)年 8 月 1 日

新東光寺地区センター前の日野用水と田んぼ こども 28 名 大人 23 名参加



◇用水脇の田んぼの水路にも
たくさんの小魚が！



◇夢中になって探す
おじさん、お婆さんの姿も！？

各班で見つけた用水の生き物について、緑と清流課の鶴田先生から説明してもらいました。思った以上にたくさんの珍しい生き物に出会えたあとは、地区センターで冷えたオレンジでのどを潤し、最後に図書館にある生き物の本を紹介してもらって解散しました。

日野宿ふれあいこども横丁

平成 21(2009)年 8 月 29 日

大昌寺駐車場および本堂

今回のふれあいこども横丁は午後からの開催となりました。オープニングと同時に行われた小林和男さんによる「ぼんがし（爆弾）」の実演は、初めての子が多かったとみえ、目を丸くして見つめていたのが印象的でした。工作や昔遊び、また「たらし焼き」もありました。このイベント開催にあたっては大昌寺の全面協力をいただいたのはもちろんのこと、一小 PTA、一小ひのっち、日野囃子保存会、弥生会、新町青葉クラブ子遊会、郷土資料館、中央公民館など、多くの方々の協力をいただきました。



↑いつも元気な小杉校長先生



□はり絵工作に夢中のこどもたち



□好例の「時の鐘」の実演

日野宿夕涼み会

日野宿交流館駐車場 午後 5 時 30 分～8 時

今にも降り出しそうな夕暮れ時、ふれあい商店会との共催で 3 回目の夕涼み会が開かれました。カーバイトの灯りがともされたふれあい商店会の出店には、開会前からおなかをすかせた親子連れがたくさん押し寄せ、カレーやおでんなど大盛況でした。あいにく小雨が落ちてきたため、夕照会の演奏は交流館 1 階での開催となりましたが、その後、日野保存会の皆さんによるお囃子を楽しみながら食も大いに進んだところで、好例の故東尚士氏撮影の半世紀前の日野の映像や、皆さんから寄せられた八坂の祭りの写真、また NHK「こんにちはいっと 6 けん」で紹介された日野宿発見隊の映像を上映し、夏休み最後の週末を楽しんでいただきました。



□カーバイトの仄かな灯りが郷愁を誘います

まちかど写真館 in ひの -北原・四ッ谷-

平成 21(2009)年 8 月 2 日～9 月 30 日 39 名参加

昭和 30(1955)年代の写真 38 点を、今回は北原・四ッ谷地区方面に、撮影当時の場所に展示しました。また 9 月 26 日には展示写真を見て回るまち歩き会を開催しました。展示場所の近くに住む地元の方々から、直接当時の様子を話していただけるのも、このまち歩きの醍醐味です。なお、図書館ではこのツアーで得た情報を記録として残す取り組みも同時に進めています。



◇日野駅東側、安西宅前



◇森町の和田宅前



◇四ッ谷ガード下



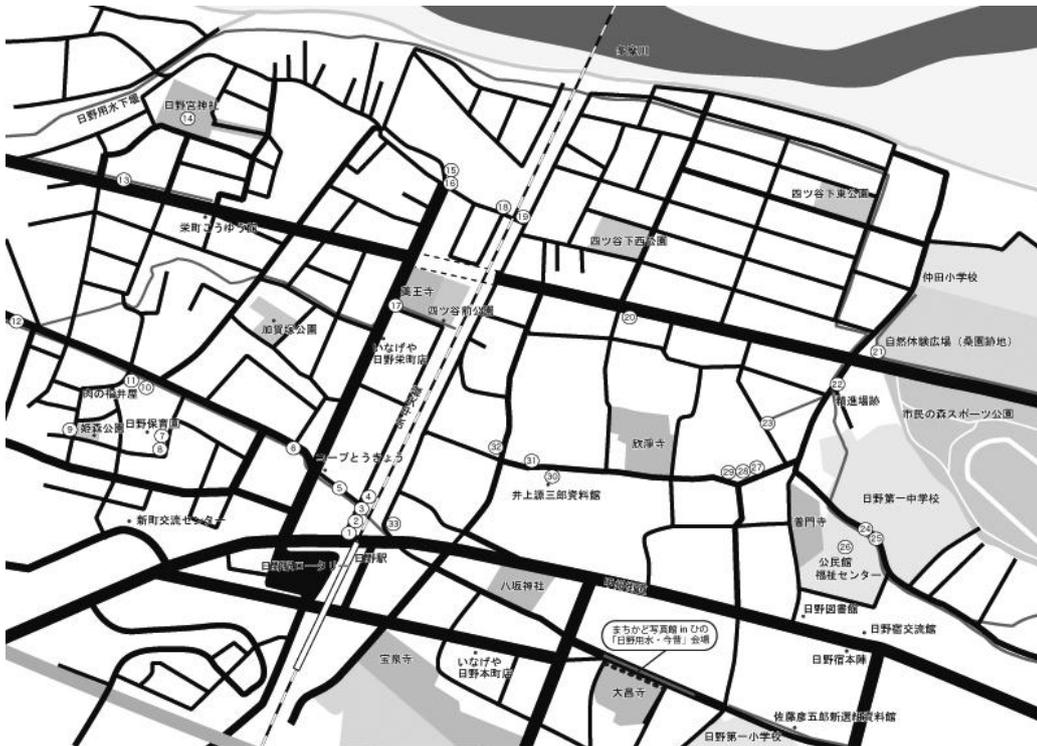
◇日野保育園前 一野原園長一



◇天野眼科西側塀 一加藤善巳さん一



◇日野駅西側の橋脚前に建てられた谷享司氏製作の看板。日野煉瓦についての解説もつきました。



八坂の祭り写真展

平成 21 (2009) 年 9 月 1 日～30 日 八坂神社の玉垣及び竹間家フェンス

宮神輿が 7 年ぶりに大修理を終えて戻るという記念すべき年、昨年に引き続き、八坂神社の玉垣に新旧の祭りの写真パネル 24 点を展示させていただきました。また今回はご厚意により竹間家のフェンスにも 3 点飾らせていただきました。祭りをこよなく愛す氏子の皆さんに、今年もささやかなプレゼントができたのではないかと喜んでいきます。



□八坂神社の南側フェンスにも
展示されたパネル 3 点。

□図書館前をゆく宮神輿



日野駅開業 120 周年記念行事

平成 22 (2010) 年 1 月 11 日～3 月 31 日

日野駅東広場および新町交流センターほか

明治 23 (1890) 年 1 月に日野停車場が開業してから、ちょうど 120 周年を迎えた日野駅を地元の人たちとお祝いしたい、そのような思いから日野駅と共催で各種の記念行事を開催しました。記念式典での日野宿発見隊寄贈の駅名板 (鑰屋谷享司氏製作) 贈呈式を皮切りに、日野囃子保存会のにぎやかなお囃子の演奏のなか、ふれあい商店会の出店、“ひっそらっく” お手製のミニ電車乗車会、駅からハイキングなどが開催されました。また夢ふうせん特製の限定「日野駅クッキー」や記念ポストカードの販売もありましたが、予想を上回る売れ行きに関係者一同驚くばかりでした。また午後からは、新町交流センターで地元在住の地図ライター今尾恵介氏の講演会「甲武鉄道と日野駅」が開催され、140名を超える会場いっぱいの参加がありました。

一方、これと前後して、駅近くのギャラリー&カフェ大屋では、郷土資料館の協力による「日野駅と日野宿」が1週間開催されるとともに、駅東通路の両面には市民の皆さんから提供いただいた、日野停車場や現日野駅の写真パネル30点を3月いっぱいまで展示しました。今回の取り組みに対する予想をはるかに上回る反響に、地域に未着した日野駅の存在を改めて感じるとともに、このイベントを開催し本当によかったとの思いでいっぱいです。



◇発見隊寄贈の「日野驛」名板贈呈式



◇“ひっそらっく” お手製の
ミニ電車は大人気



◇ 駅長さん、助役さんといっしょ
にボクも「出発進行！」



◇ “寒い日にはおでんが最高”
ふれあい商店会の出店は大賑わい



◇ まちかど写真館 in ひの一日野駅一



◇ ぴーのくんも、応援に
駆けつけてくれました。



◇ 限定販売された特製
「日野駅クッキー」
アツという間に完売！



◇ 後日設置された駅名板



◇今尾恵介

◇今尾恵介氏講演会「甲武鉄道と日野駅」
新町交流センターホールにて



ポスター&ちらし

祝
日野駅開業百二十周年

昭和12年10月現日野駅前 馬場収氏所蔵

平成22年1月11日(月曜日)
日野駅東口広場(みずほ銀行向い)特設イベント会場
午前9時～午前9時30分
日野駅開業120周年記念式典
「日野駅」駅名看板贈呈式
まちかど写真館inひの「日野駅」オープニング式典
期間:平成22年1月11日～1月31日まで

午前9時30分～(詳細はJR東日本ホームページで)
駅からハイキング「日野駅、幕末から明治へ」
午後1時30分～
新町交流センター
今尾恵介氏特別講演
「甲武鉄道と日野駅」
(要申込み)

主催 日野駅 日野宿免見隊 協力 日野市 日野市教育委員会
問合せ先: 日野宿免見隊/日野図書館内042-584-0467
mail: hinoshuku@m2.hinocatv.ne.jp

表

日野市郷土資料館特別展
日野駅 日野宿
一月九日 十一月十一日
午前十一時 午後七時

日野駅開業120周年記念ポストカード
発売: 約60の日野駅を写した写真集セットです。
300セットを限定販売いたします。予約受付中。
日野宿免見隊/日野図書館内042-584-0467
mail: hinoshuku@m2.hinocatv.ne.jp

日野駅クッキー&
チョコチップクッキー詰合せ
限定120袋
特別記念価格
120円
夢ふうせん

夢ふうせんは幼少児童と重篤な身体障害者の選別施設です。
現在50名の方が通っており、バス、お菓子作り、読書会など
行い、修業作業、自主製成品作りなどしています。
「日野駅のクッキー」には感謝状、よみかた、純正ココア
を使っています。もちろん、一袋一袋「夢ふうせん」です!

特別記念価格
たいやき/100円
日野のたいやき茶屋

おすめのたいやきですが、北海道産小麦100%使用し、小豆
本来の風味を生かした上品な甘味の餅を、前職職員の裏火焼で一
袋一袋丁寧に焼いた上、天婦羅で焼き上げます。
手作り職人が笑顔までたっぷり入った本格派のたいやきを是非ご賞味
下さい。

グループ ひとつらっく
ミニ鉄道に乗ろう! 10:00～14:00

ミニ鉄道に乗ろう! 10:00～14:00

この催しは平成22年1月11日10時より日野駅前で行われます。(郷土資料館特別展を除く)

鉄道グッズ販売 日野駅
やっちゃば市 東京南農業協同組合日野地区青壮年部

つば焼き芋、日野宿おでん 日野ふれあい商店会
売切れの駅は
ご賞味ください!

協賛 みずほ銀行日野駅前支店 多摩信用金庫日野支店 (株)清水組 谷井不動産(株) (株)馬場商會
サイエンス拾巻(株) セブイレブン日野駅前店 南光光交通(株) 日野ケーブルテレビ
東京五輪館運場 八坂神社 佐藤康五郎新運組資料館 井上源三郎資料館 土方盛三資料館

裏

日野駅よもやまばなし

平成 22 (2010) 年 2 月 7 日

ギャラリー&カフェ大屋にて

日野駅東側通路に展示した写真を中心に、古くは明治 30(1897)年代の日野停車場から昭和 50 (1955) 年代の現日野駅の様子を映した、写真やフィル映像をプロジェクターで投影しながら、日野駅にまつわる思い出話をしていただきました。参加者で最年長の女性からは、天皇陛下の乗ったお召列車が日野停車場を通過するとき、本来なら頭を下げて見送るべきところを、子どもの好奇心からひとり頭を下げずに陛下の姿を見てしまったなど、愉快なエピソードが語られました。図書館ではこの日語られた貴重なお話を何とか記録集としてまとめたいと現在進めているところです。



用水を清掃しよう！

平成 21 (2009) 年 11 月 28 日 16 名参加

日野宿発見隊の取り組みのなかでも、日野用水は大きな存在として捉えています。夏に開催したこども向けの「用水で遊ぼう」もそんな中から生まれた事業ですが、今回は、日頃から汚れが目についていた日野駅周辺の用水を清掃することになりました。日野駅北の日野煉瓦が使われている橋の下には、空き缶やら瓶やらほんとうにたくさん捨てられているのには、ただただ驚くばかりでしたが、通りすがりのおばあさんから、「みなさんありがとうね。汚いと思っても自分ではできなかつたの。こうやってきれいにしてもらえると本当にありがたいわ。」との声をかけていただき、町にとって大切な、そして大いに自慢できる用水をこうしてみんなで守っていくことの大切さを実感できました。



□コサギも喜んでくれたかな。

□日野駅北の用水。空き缶や空き瓶などたくさんゴミがでてきました。



□日野一中脇の用水

野草を食べよう！

平成 22 (2010) 年 3 月 27 日 29 名参加

こども向けに企画した今回の「野草を食べよう！」でしたが、当日は子ども 8 名、大人 21 名と、大人の方たちの方が興味を引いたようです。例年になく春の訪れが遅れていることもあり、図書館をスタートした時点では肌寒かったものの、日野警察署裏の用水沿いに一面の土筆を見つけるや一斉に歓声をあげ、総出で摘み取りにかかりました。そしてその後、少し先の空地でカンゾウや野蒜を見つけた頃には、陽も差し始め気持ちのよい日和になりました。野草も思った以上に収穫があったため、当初の予定を変更し、急遽谷仲山の神明社に向かい、その空地で早速、谷享司さん指導のもとに野草のてんぷらにかかりました。蕨、土筆、クレソン、カンゾウ、野蒜、たんぽぽなど、揚げたての野草を初めて食べる人がほとんどでしたが、子どもも大人もおいしそうに味わっていました。なお、子どもたちは谷和彦さん自家製のシイタケを特別にいただくことができました。神明社の土手にはニリンソウも顔を出し、また桜の花もわずかながら咲きだして、自然の豊かさを感じながらの楽しい一日となりました。



◇おじちゃん、これ食べられる？



◇てんぷらもやっぱり
谷享司さんにお任せでした。



◇へえー、たんぽぽってこんな味するんだ！